

曾 於 市 **Soo** CITY 話題の広場 **Topics**

車イスがピカピカに



9月4日、曾於第6団ボーイスカウト隊が末吉岩南地区にある特別養護老人ホーム「輪光無量寿園」で車イス磨きの奉仕活動を行いました。

この車イス磨き奉仕活動は、毎年敬老の日の頃に行っているもので、今年で28回目を数えます。当日は、ボーイスカウトが車イス約30台の清掃にとりかかり、1台ずつ磨きあげていきました。

参加したスカウトからは、「きれいになった車イスをおじさん、おばあさんに気持ち良く使ってもらいたい」と満足した声が聞かれました。

ボーイスカウトでは、仲間を広く募集しています。小学校1年生から高校生までどなたでも入隊可能です。入隊までのご案内は曾於第6団ブログでも(<http://scout-bento.at.webry.info/>) 公開していますので、是非ご覧下さい。

宅建協会 ボランティア活動



9月25日、道の駅「弥五郎伝説の里」付近で宅建協会大隅支部の皆さんが、主要道路のロードミラー清掃とチリ拾いのボランティア作業を行いました。

この団体は鹿児島県知事認可の公益法人で、宅地建物取引業の適正な運営を確保し、業界の健全な発展を図るため、会員の資質の向上を図ると共に、消費者の利益を保護することで、公共の福祉に貢献することを目的として、昭和42年に設立された団体です。

このボランティア作業は、平成17年から毎年この時期に、地域環境保全活動の一環として実施しています。

この日は、絶好のボランティア日和に恵まれ、市内で不動産業を営む13名の会員が集まり暑い中一生懸命作業をされていました。

代表の前田達夫さんは「地域が少しでもきれいになれば・・・という思いが全体の思いになっていけばいいですね」とおっしゃっていました。

曾於市青少年リーダー研修（地引網体験）



本事業は、教育委員会と青少年指導員会が共催し、曾於市青少年研修活動事業を年間通して実施しています。

8月に屋久島で研修した子ども達が、今回は地引網体験を9月5日に行いました。29名の子ども達と青少年指導員14名、市教委職員が参加しました。東串良町の柏原海岸で地引網をした後、近くのキャンプ場で青少年指導員の指導のもと、獲れた魚をさばき、味噌汁や焼魚、から揚げにして昼食のおかずになりました。

当日は雨も降り、大きい魚も獲れませんでした。初めて地引網体験をする子ども達も多く、また、野外での調理など貴重な自然体験学習ができました。

大隅町岩川で「交通安全総点検」



9月24日、大隅町内の岩川小・大隅中・岩川高校通学路周辺の国道・県道・市道で、平成22年度秋の「交通安全総点検」が行われました。

「交通安全総点検」は、地域の住民や道路利用者が参加して、道路交通環境の点検を行い、行政（道路管理者・警察）と住民、関係機関が一体となった取り組みを通じ交通安全の確保を目指して実施されるものです。

残暑の厳しい中、地元代表者外30団体等52名が参加し、「中園地区」及び「馬場地区」の2ルート（約1.2kmずつ）を歩きながら通学路及びバリアフリーの点検をしました。

点検終了後、「弥五郎伝説の里」内会議室で行われた意見交換会では、現在の問題点や今後の課題などについて、様々な意見が出ました。

また、道路愛護の一貫として「道の美化作業」も同時に行いました。

末吉中部公民館 絵画展を開催



9月19日、末吉町中央公民館で末吉中部公民館絵画展の表彰式が開催されました。

この絵画展は、中部公民館が今年初めて行ったもので、絵のまち末吉の伝統を継承する幼児、児童、生徒の絵画意識の高揚と技術の向上を目指して開催されたものです。

この日は、かわいらしい幼児から中学生まで総勢70名程が集まり一人ひとりに賞状と記念品が授与されました。

審査委員長の河合泰さんは「一生懸命な姿が絵に現れていました。題材をダイナミックに描いてください。」と技術指導もありました。

市長賞に選ばれた末吉小6年の松嶋華子さんは「選ばれると思っていたなかったので、飾られていたのを見てびっくりしました。絵だけじゃなく何事も一生懸命取り組み他の事でも賞が取れるよう頑張ります。」と力強く話してくれました。

市民の人権を守るために



左から都甲支局長、退任された大窪勉さん、別府優さん、再任された大窪義孝さん、新任された中山壽子さん、幸田貞文さん、池田市長

10月12日、市長室で人権擁護委員の委嘱状交付式が行われました。

今回は、人権擁護委員として末吉地区の大窪義孝さん(4期目)、中山壽子さん(初)と大隅地区の幸田貞文さん(初)に法務大臣からの委嘱状を鹿児島県地方事務局都甲昇吾^{とこうしやうご}鹿屋支局長から交付されました。

曾於市には、各地区3人ずつの9人が人権擁護委員として委嘱され、市内で人権侵害等のないよう人権相談をはじめ各種活動が展開されています。

池田市長は「人権問題をはじめ、地域のさまざまな相談などがあると思いますが、今までの経験を生かし曾於市の人権等を守るためにご尽力ください。」と話されました。

特設人権相談(末吉地区)

日 時 11月4日(木) 午前10時から午後3時まで
場 所 末吉老人福祉センター

目指そう 日本一 安全安心の街 そお



10月8日、曾於警察署で地域・職域防犯ボランティア団体、民生委員など32団体、186名が参加し全国地域安全運動出発式が行われました。

当日は、あいにくの雨模様でしたが、はじめに街づくりに寄与した3団体(イエローロングラン作戦隊:九防連防犯功労賞、あけぼの見守り110番隊:県防犯功労賞、月野地区安心・安全パトロール隊:地区防犯功労賞)、4個人(南脇民治さん:県安全安心県民会議防犯功労賞、平川忠幸さん:県防犯功労賞、岩元忠則さん・田口輝敬さん:地区防犯功労賞)の表彰伝達・授与がありました。

曾於警察署長は「管内では、昨年に比べ窃盗などの犯罪が増えていますが、日本一安全で安心な曾於市を目指して頑張りましょう。」と激励の挨拶がありました。

式終了後、岩川高校吹奏楽部の演奏におくられ、青色パトロール隊が雨降る市中に出発していきました。

ライオンズクラブ 義援金贈呈



10月19日、財部支所会議室でライオンズクラブ国際協会の皆さんが財部地区豪雨災害復興にと義援金を贈呈しました。

ライオンズクラブ国際協会は、93年前にアメリカのシカゴで設立され、日本では昭和17年にスタートした青少年の健全育成や環境美化または弱者支援等の活動をしている国際的なボランティア団体です。

ライオンズクラブさんが今回、この夏の鹿児島県を襲った豪雨災害に対して、南大隅町、霧島市、曾於市(中谷・大川原地区)のそれぞれのまちに100万円ずつ義援金を贈呈したものです。

中谷地区公民館長の小園宗治さんは、「義援金を頂き本当に感謝しています。豊作祭りを計画していますので、その時は地区住民が元気を取り戻した姿をぜひ見に来てください。」とおっしゃいました。